

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
大原	大野	市の花、木がある。会合で聞いてみたこともあるが、周知度は、合併して2年ほどで2割ほど。10年以上経った現在でも2割ほど。PR不足、花の選定に問題があったのではないか。15周年を目処ぐらいに考えられてみては。	機会をとらえて、市の花（カタクリ）、市の木（梅）の周知に努めてまいります。	総務部
大原	大野	日本国憲法が危機的状況。美作市も日本国憲法にのっかってしっかりやってもらいたい。現状は？	憲法については、特段のアクションは起こしていませんが、誇りある憲法であると認識しています。特に日本が誇る平和主義。平和安全法制の動きの中で、日本国民が皆平和を求めているということがはっきりしており、それをベースに考えていけば良いと思います。	総務部
大原	大野	新庁舎問題。平成32年3月完成に向けての議論が進められていると聞いている。旧6町村が集まって無駄な施設も多く、そういった施設をいかに有効活用するかということを中心に考えてほしい。一箇所にまとめる必要はないのでは。私たちの立場から言えば、地元に近いほうがいい。便利なところに人が移れば、過疎化は進む。	庁舎整備検討市民委員会での結論で、市民の代表が集まったの意見としては、まとめてくれということでした。今後は議会に議論の場が移っていきます。私たちは市民委員会の提案に沿って動きを進めていきますが、今後の議論の中で、今のような意見も出るだろうと思っています。庁舎の建設については議会の3分の2の議決が必要となるので、市民の意見を総合的に勘案しながら議論を進めていこうと思っています。※回答の内容は行政懇談会開催時点	総務部
大原	大野	コミュニティに駐在してほしい。事務的な機器も設置するなどして、コミュニティを基本として市政に反映させてほしい。	コミュニティへの常駐は、支所の職員を分配するという考え方もありますが、今すぐに結論が出るものではありません。市内3箇所から意見が出ているので、参考にしながら課題として検討していきます。	総務部
大原	大野	大野コミュニティセンターにエアコンと、日光を遮る暗幕がほしい。体育館のカーテンも動かず、30年くらい修理もしていない。早急に修繕してほしい。	大野地区では非常に立派なコミュニティ活動を実践されています。エアコン、暗幕は積極的に検討し、平成28年度の予算編成に取り組みたい。	総務部
大原	大野	旧大野村は店が一軒もない。免許を返して車にも乗れず買い出しに行くのも困るような状態。市で買い出し専用のバスを週1、2回でも出してもらえないか。	高齢者の移動支援について、大野で考えたいのはコンビニの誘致です。国道で、朝も車がたくさん通っているのであってもおかしくありません。高齢者の移動手段の要望は各地から出されており、デマンドバスをやっているところもありますが、地域の協力がなければなかなかできません。いろんな交通手段を含め研究をしています。最近、国が過疎地で特区を設けるといった話もありますので、それがもっと具体的になってくれればそれも一つの方法かと思っています。何にせよ地域の協力が必要となります。	市民部 保健福祉部

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
大原	大野	国保税、介護保険料が高い。他の自治体の溜め込み金はいくらぐらいあるのか。比較して引き下げるといふことはしないのか。払いたくても払えない人もいると思うが、そういったことも含めて、実情はどうなっているのか教えていただきたい。	国保については、平成30年4月に県全域で統合される予定です。新たな財政運営の仕組みについて県と協議を行っていく中で、美作市にとって不利益とならないよう意見を述べていきたい。また、国保税は県下の平均より低く、介護保険料は、3年ごとに改定します。県内で見ると、3年前は高いほうから見て8位でしたが、今回は5位で県下で言えば高くなっています。使う量も県内5位で、整合性は取れていますが、今後介護予防をしっかりと、伸びを緩やかにしていきたい。介護保険料は利用者、施設が多いところは高くなるため、引き下げると他で補填しなければいけなくなり、結局は市民の負担になってしまいます。国保の基金については、自治体により、多いところも少ないところもあって、美作市は国保資産（基金）があります。ただ、その資産を持ってしても、上げるのを抑えるので精一杯の状況です。	市民部 保健福祉部
大原	大野	国保の収納率は。基金からの繰り出し金は。	収納率は92.5%で県平均より少し高くなっています。美作市には国保基金があります。ただ、その基金を持ってしても、国保税の引き上げを抑えるのが精一杯の状況であり、平成27年度では、基金を取り崩して国保会計を運営しています。また、市の一般会計からも国保へ繰り入れています。	市民部
大原	大野	平成27年度中に社協が放課後児童クラブから撤退する。美作市の取り組みを聞きたい。父兄の方から、「来年度からの学童保育の指定管理に、一般企業が入るのではないかと噂を聞いている。利益を求める民間企業が教育・福祉的な学童保育の運営をするというのはどういったメリットがあるのか。企業には社会貢献的な活動として、利益追求とは無縁の、真に子どもたちの健全な育成を考えた運営をしていただけるのだろうか」というメッセージも預かっている。	要望に応えきれないということで、社協が平成27年度末で撤退となりました。子どものことなので、まずは保護者の方にお願ひできないかと投げかけたところ、8クラブ中2つはやってもいいが、他のクラブは市にお任せしたいとのことでした。その方向で話を進めていましたが、9月議会で委託をするための条例が否決され、指定管理の募集を行い、応募があった2社のうち1社を選定し、9つのクラブをまとめて運営する案を、12月議会で上程する予定にしています。利益追求が目的ではなく、安全性や衛生面、事故が起きたときのリスク管理について、メリットがあります。今後は、事務のような部分は指定管理に任せていただき、保護者や地域の方とも交流できる機会を作って、中の行事や子どものためにどういったことをしていけばよいかということを考えていけたらよいと思います。今後、業者と市と保護者の方とが、上手く話し合っただけでより良い方向に持っていけたらと思っています。※回答の内容は行政懇談会開催時点	保健福祉部

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
大原	大野	<p>学童保育が、今の状態でもどこが指定管理になるか全然わからず、今年から役員もしているが、振り回されるよう。19時までの延長も議会を通らなかった。利用している人の声を吸い上げて、指定管理も決めてほしい。</p> <p>5年という指定管理期間も長い。1年ごとに審査をできるような仕組みを作って、継続してほしい。コスト削減の面で難しいところはあるかもしれないが、今だけではなくて先のことも見ながら考えてほしい。</p> <p>実際のところ選考の基準にも透明性がないように思え、公募の期間も短かった。じっくり時間をかけているかなどから応募を集めないといけないのではないかな。</p>	<p>延長については、12月にもう一度提案する予定です。</p> <p>今よりも良い学童保育にするために、子どもたちのために、一生懸命やっているの、コスト削減とはまったく思っていません。むしろ今の質よりもっと高いものにしてかなければいけない。事務的な運営は任せていただいて、実際の運営をこうしたらいいというところは、業者の優れたところ、ノウハウを活かしつつ、保護者の方や地区の方の力を借りて、一緒にやっていきたい。</p> <p>選定期間については、12月の議会で決定しないと4月にオープンできません。運営方式を協議する中で、協議が運営委員会委託と指定管理の2つに分かれたので、9月の議会で委託の議案を出しましたが否決されたため、すべてのクラブを指定管理にする方針ですすすめています。12月議会で議案が成立しないと業者を決定できません。じっくり議論をした結果がこうなっています。※回答の内容は行政懇談会開催時点</p>	保健福祉部
大原	大野	<p>大野の90%は森林。西栗倉のように政策の中に取り入れて、力を入れてやってもらいたい。原木の安定供給の仕組みづくりやバイオマス発電など、真庭・西栗倉は先進的な取り組みをしている。美作市でも積極的な取り組みを。</p>	<p>平成27年4月から森林政策課ができ、美作市の森林計画に基づいた取り組みを進めています。薪ストーブを使ってほしいということで補助金を出したところ、市内では約15台設置してもらえるようになりました。森林を十分に活用し、これからの森林行政を進めていきたいと思っています。また、現在、愛の村パークに薪ボイラーの整備を図っており、今後薪燃料となる、原木の需要拡大に繋がるものと思われま。</p>	経済部
大原	大野	<p>補助金について、薪ストーブはなぜ業者申請なのか。値引きをしなくても本人が補助金をもらって業者に渡せばいいのでは。補助金の性質としては少しおかしいのではないかなと。市内の業者でないといけないと言うが、他市町村の業者と比べて高い、安いがある。あえて高いところでしなくても良いのでは。</p>	<p>平成28年度から、業者ではなく申請者(個人・法人)へ補助をできるように制度を変更しました。また、設置業者に関わらず美作市内に設置された薪ストーブが補助の対象となります。</p>	経済部
大原	大野	<p>7月発行のプレミアム商品券について、これほど不公平な配分はない。市民全員が納得して、よかったと思われるものでないと。会場に行けなかったり、行ったが既に無くなって交換できなかった人もいます。このような状況で市民が幸せになった、活性化したと思っっているのだろうか。不平・不満が残るような金券は配るべきではない。</p>	<p>1人当たり5万円までの制限はありましたが、交通手段の無い方をどうするか等の意見があり、近所の方でもハガキを預かってきてもらえれば販売するとの方針で取り組みました。その結果、複数の方のハガキを預かられた方がたくさん来られたため、他の多くの方に購入していただいただけませんでした。今後の取り組みについては、仮に実施するのであれば、今回のプレミアム商品券の取り組みについて十分検討していきたい。</p>	経済部
大原	大野	<p>もうもう工房跡地の道の駅の話がストップしている。どうなっているのか。</p>	<p>土地を3年前に市が購入し、放っておくわけにもいかないので頭を悩ませていました。国交省から新しい道の駅としていいアイデアがあればということで、情報発信型の道の駅にしたいと応募したところ、いいアイデアなので今後具体化に向けて検討を一緒にしようということになり、これからの検討に委ねられています。</p>	経済部

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
大原	大野	五輪坊の客が少ない。千種から美作にトンネルができれば人が流れてくると思う。	429号のトンネル化は宍粟市とも協議しています。宍粟市も美作市も前向きで、国交省へ陳情もしましたが、兵庫県が乗り気ではありません。トンネル構造から言うと小さすぎるので、大きな話にしないといけない面もあります。三県境地域創生会議、兵庫・鳥取・岡山県5市町村県境圏域議員連盟による要望活動や期成会において、継続的な要望を行っています。	建設部
大原	大野	行政事務連絡協議会で要望を出しているが、5年ぐらいたっても音沙汰がない。その後どうなっているか調べて検討をしていただきたい。県への要望も市が窓口となっていると思うが、国道429号について、歩道の設置をお願いしたい。カーブの多いところで追い越しがあり、非常に危ない。白線を追い越し禁止のオレンジ線にしてほしい。	県に問い合わせをしたところ、現在整備中の箇所もあり、状況・交通量等を加味して検討していると回答でした。また、白線等は警察との協議が必要であり、併せて検討するとの回答でした。	建設部
大原	大野	Uターンでこちらに帰ってきてから、12年の間に7件事故があった。以前県がスラロームになっているところを直線にしようと測量に来たが、きちんと測量もしてここはこういった形にしたほうが良いと地元の人にも話をしたことがあるにもかかわらず、記録が残っていなかった。子どもも登校するので危ない。	県に問い合わせをしたところ、現在整備中の箇所もあり、状況・交通量等を加味して検討していると回答でした。道路の関係は地域全般にかかわることですので、地域内で順序付けなどのとりまとめをいただくようお願いします。	建設部
大原	大野	429号のカーブで観光バスや長いトレーラーが飛び出る。直線化の推進を。寒くなったら滝の西の峠に雪が降る。囲いを作ったら、スリップの心配もなくていいのでは。予算の関係もあるだろうが長い目で見てなんとかしてほしい。	県に問い合わせをしたところ、現在整備中の箇所もあり、状況・交通量等を加味して検討していると回答でした。	建設部
大原	大野	梶並一立石線について、歩道の設置をお願いしたい。カーブの多いところで追い越しがあり、非常に危ない。白線を追い越し禁止のオレンジ線にしてほしい。	県に問い合わせをしたところ、現在整備中の箇所もあり、状況・交通量等を加味して検討していると回答でした。また、白線等は警察との協議が必要であり、併せて検討するとの回答でした。	建設部
大原	大野	奥にあるダムバルブがゆるくなっている。5年に1回、水を抜いて掃除をするようになっているが、もう7年ほどされていない。今年直していただかないと、農業用水として次の田植えの時期に水が出せない。	改修工事の事業化に向けて調整しています。	建設部

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
大原	大野	孫が待機児童になった。3歳未満は受け入れの人数が決まっているようで、それ以上は受け入れができず待機になると言われた。なるべく待機がなく、若い人が働きやすいようにしていただきたい。	0歳児については難しいところもあります。それ以外の年代では、希望のところには入れないかもしれませんが、美作市全体としては待機がないという解釈をしています。なんとか受け入れができるような体制は取っているが、それには不便をかけることがあり、保育士不足の解消など改善の余地があります。	教育委員会
大原	大野	保育園の待機児童が全国的な問題となっている。美作に人を呼び込むような政策を。	いい保育園を作ることは人を寄せる効果があるので、その方向で協議を進めている。今後3歳未満の需要が増えれば、施設の問題や保育士不足で待機の心配もされる。大原地域は大原、大吉保育園がありますが老朽化してきていますので、先を見越した保育園の新設も検討していきたい。子ども子育て支援策として保育料の減免措置も国・県に鑑みて実施してまいりたい。	教育委員会
大原	大野	勝田東小の存続問題の中で、障がい児の受け入れがある。精神的な障がいの区別は難しいが、そのあたりの対処をどのように考えているのか。	美作市における知的、発達障がいの子どもの割合が他の自治体に比べて高い。まず拠点校を作って、知的・発達障がいの対応に優れた先生方の集団を作っていくということ、勝田東小を選んだ。結果として、障がいのある子もない子も、いい方向に向いている。次は勝田中学校区全体での動きを進め、発達障がいについての講演など啓蒙・普及活動をしていく。さらに来年度以降、小規模特認校として、希望があれば学区を越えて受け入れができる学校にする。成果がよければ他の学校にも。発達障がいを含む特別な支援を必要とする子どもたちの割合は、約19%です。勝田東小学校では、学力の優劣や発達障がいの有無にかかわらず、全ての子どもが楽しく「わかる・できる」よう授業の方法や支援の仕方を研究しています。（ユニバーサルデザイン教育推進拠点校）発達障がいの有無については、専門医等の診断によります。	教育委員会
大原	大野	市から委嘱を受けた非常勤の公務員の手当てが、働きが違っていても同じ金額。一括して事務局に下ろしてから調整してほしい。スポーツ推進委員のこと。中国大会や全国大会に行く人も自己負担で行っている。	スポーツ推進委員の手当ては年3万円、活動のない委員には手当は出されていません。また全国大会や中国大会への参加旅費も予算化しており、参加する人数によっては自己負担をお願いしている。	教育委員会
大原	大野	議会だよりが平成19年以降8年間出されていない。広報の2ページほどで報告をしている状況。佐用、勝央、奈義も発行している。発行の努力を。	「議会だより」については、美作市議会改革特別委員会において、平成27年度中の美作市議会基本条例制定にむけた協議の中で、方向性が示される予定です。その他、市広報紙面の充実により対応できる事項についても検討いたします。	議会事務局